

# 西陣織会館から北野天満宮

作成 2024年4月27日 宮中

1. 実施日：2024年6月25日(火)
2. 場所：西陣織会館、京都市考古資料館、北野天満宮
3. 集合場所：阪急京都線大宮駅 10時改札口3番
4. 持ち物：暑さ対策、弁当、飲み物、敷物その他、
5. 降水確率60%以上中止
6. 行程：清明神社 → 西陣織会館 → 京都市考古資料館 →  
北野天満宮（御土居の青もみじ 各自500円負担）
7. 昼食場所：野外の公園
8. 解散：2時過ぎを予定。市バス乗り阪急西院、JR  
JRへは、円町から乗り換え可

清明神社：平安時代中期の陰陽師で天文学者の安倍清明公を祀る  
一条天皇の命により寛弘4年（1007）に創建  
現在パワースポットとして有名

西陣織会館：西陣織の製品や歴史的資料等の展示や製作実演  
ミニ手織による手織り体験がある（有料）  
西陣織ショップには、お土産雑貨もある

京都市考古博物館：京都市内で出土した考古資料を展示  
1階、2階に展示室。ボランティアガイドに  
簡単な案内を依頼予定

千本通りを散策しながら北野天満宮へ 途中公園で昼食

北野天満宮：学問の神様・菅原道真公を祀り、「北野の天神さん」と親しまれている。天神信仰  
発祥の地で、学問・芸能等多くの分野の神様として信仰されてきた。現在の御社  
殿は慶長12年（1607年）に豊臣秀頼公が造営したもので国宝に指定されて  
いる

北野天満宮史跡御土居：豊臣秀吉公が外敵の襲来に備え防塁として、京都の中心をぐるりと取  
り囲む形で総延長約23キロ築かれた土塁である。高さ約3m 北は鷹峯、西は紙  
屋川、南は九条通り、東は鴨川西岸（河原町通り西側）にある。更に幅約20mの堀  
を巡らせていた。

参加希望者は宮中宛に返信を5月10日迄にお願いします。

[miyanaka@sepia.plala.or.jp](mailto:miyanaka@sepia.plala.or.jp)

外人客で混んでいない京都の散策です。多数のご参加をお待ちしています。宮中